



# 東小だより

やさしく かしこく たくましい 東っ子

第13号

桐生市立東小学校

令和4年9月16日

(文責 鈴木 智行)

1学期に保護者の皆さんにご協力いただいた「学校評価アンケート」と「児童アンケート」の結果を基に、学校としての今後の取組について検討した内容をお知らせします。特に目標に達しなかった項目については、教職員一同、課題意識をもって改善に向けた取組を進めていきたいと考えています。保護者の皆様には引き続き、本校の教育活動へのご理解・ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

※肯定的回答：「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計

具体的数値目標	肯定的回答の割合 (%)	考察・今後の取組等
①「授業でめあての確認や振り返りをしたり、友達と話し合いながら勉強している」と回答する児童が80%以上である。	80.1	めあてと支援を明らかにするとともに、他と関わり合いながら学びを深められるよう工夫していきます。
②「子どもは『授業の内容がよくわかる』と言っている」と回答する保護者が80%以上である。	79.6	(児童の肯定的回答89.5%) 教員が互いの授業を見合ったりよりよい授業について話し合ったりするなどして授業力を高めていきます。
③「授業中タブレットを使って学習している」と回答する児童が80%以上である。	93.9	児童はタブレットの操作に慣れてきました。学習効果を上げるために、個別の学習や発表等において活用していきます。
④「家で進んで勉強や読書をしている」と回答する児童が80%以上である。	76.2	(保護者の肯定的回答61.7%) 引き続き、スタディウィークや読書週間等における取組を通して意識を高めていきます。
⑤「子どもはあいさつや規則正しい生活(早寝、早起き、朝ご飯)ができている」と回答する保護者が80%以上である。	81.4	ご家庭におけるご協力に感謝します。学級指導や保健指導等を通して規則正しい生活を実践できるようにしていきます。
⑥「いやなことをされたり言われたりしたとき、先生は相談に乗ってくれる」と回答する児童が80%以上である。	88.4	児童からの相談を待っているだけでなく、SOSにこちらから気付けるよう、日々の生活を注意深く見守っていきます。
⑦「クラスで友達と仲良くし、楽しく生活している」と回答する児童が80%以上である。	89.5	残り1割の児童も楽しく学校生活を送れるよう、授業や行事等において友達と関わる機会を多く設けていきます。
⑧「子どもはきまりや約束を守って生活している」と回答する保護者が80%以上である。	82.7	道徳や学級活動を通して「きまりの意義」や「ルールを守ることで自分も守られる」ことについて考えていきます。
⑨「子どもは困ったり悩んだりした時、保健室や相談室、職員室で相談しやすいと言っている」と回答する保護者が80%以上である。	63.6	悩み事や相談内容に応じて、担任、養護教諭、教育相談員、スクールカウンセラー等が対応できる体制を整えています。
⑩「夢や目標に向かって勉強や運動に取り組んでいる」と回答する児童が80%以上である。	89.5	学習や行事等において、事前にめあてや目標、取り組むべきことを意識させ、事後には振り返りを大切にしていきます。

具体的数値目標	肯定的回答の割合 (%)	考察・今後の取組等
⑪「親子で子どもの将来の夢や希望について話し合う機会がある」と回答する保護者が80%以上である。	79.0	⑩の状況を踏まえ、日々の生活や行事等において、お子様が何を目標としているのか、話題にさせていただけるとありがたいです。
⑫「授業以外に週3日以上体を動かして遊んだり運動したりしている」と回答する児童が80%以上である。	81.7	2学期は運動会練習、持久走練習、なわとび練習などを通して体を動かす楽しさを実感できるようにします。
⑬「手洗いやうがいをしっかり行い、ハンカチやティッシュを身に付けて生活している」と回答する児童が80%以上である。	83.4	学級における保健指導や委員会からの呼びかけを通して、自分の健康に留意して生活できるようにします。
⑭「地震や火災が起こった時、避難の仕方が分かる」と回答する児童が80%以上である。	93.9	(保護者の肯定的回答73.4%) 防災体験や予告なしの避難訓練を通して、自分の身は自分で守る意識を高めます。
⑮「交通ルールを守り、安全に気を付けて登下校をしている」と回答する児童が80%以上である。	92.2	ご家庭における声かけや毎朝の旗振り等に感謝します。学級指導や下校時の指導等を通して安全に登下校できるようにします。
⑯「たよりや連絡帳、電話連絡等により子どもたちの様子が分かる」と回答する保護者が80%以上である。	83.9	学校だよりや学級通信、担任からの連絡、懇談会等を通して、児童の学校の様子を伝えていきます。
⑰「授業参観や学校行事などに参加している」と回答する保護者が80%以上である。	89.5	ご多用のところ来校していただきありがとうございます。より参加していただけるよう、日程等について検討していきます。
⑱「悩みごとや困っていることがある場合、学校に相談しやすい」と回答する保護者が80%以上である。	81.5	心配事や不明な点などについてはお気軽にご連絡ください。担任、管理職、カウンセラーがご相談に応じます。
⑲「学校は、保護者や地域の方の協力を得て教育活動の効果を高めていると感じる」と回答する保護者が80%以上である。	77.8	家庭での学習や生活について保護者の協力をいただく場合には、取組のねらいや意義をしっかりと共有できるようにします。
⑳「桐生が好き」と回答する児童が90%以上である。	91.2	生活科や総合的な学習の時間において、学校周辺の建物や歴史、特産物などを取り上げ、地域への愛着がもてるようにします。
㉑「学校はICTに関する環境整備に努めていると感じる」と回答する保護者が80%以上である。	81.5	昨年度から1人1台タブレットが整備されました。引き続き、各学年、授業等において活用を推進して行きます。
㉒「施設の管理や安全対策は十分であると感じる」と回答する保護者が80%以上である。	75.3	定期的に教職員や業者による施設の点検を行い、必要に応じて修繕しています。また、防犯のためにカメラを設置しています。

## ◎自由記述について

様々な視点からご意見等をいただき、ありがとうございます。記載されたご意見・ご質問等に対して、学校としての対応や考え方を示させていただきます。なお、紙面の都合上、ご意見等の要旨をまとめさせていただきます。

### --- <教育相談・生徒指導> -----

相談することやほっとルームに行くこと、嫌なことをされたことを伝えることを恥ずかしい事と思っており、不安や悩み事、嫌なことをされている等、話せていないようです。

児童が安心して教職員に相談できる関係づくりや環境づくりが十分でなかったと感じています。毎月「生活アンケート」を実施し、直接、教職員に相談できないことや話しづらいことを記入できるようにしていますが、それ以外にも、教職員が児童の不安や悩み等をいち早くキャッチできるよう、日ごろの様子や表情の変化をよく見取っていきたいと考えています。

### --- <熱中症対策・感染症対策> -----

- ・暑い日でもエアコンがついてなかったりという話を聞いたりするので、もっと効果的にエアコンを活用してほしいです。節電も大事かと思いますが、子供達の体調を考えもう少し涼しくして頂きたいです。
- ・登校時と休み時間、体育の授業でマスクを外すよう声かけをしてマスクを外すことが怖いか友達を外していないからつけている子がいると思います。熱中症以外にも、汚いマスクをつけておくこと、衛生的にも良くないと感じております。
- ・子供の健康を守る為の感染症対策だけに目を向けすぎて、子供の精神の健康を無視しています。

熱中症予防に向けては、早めのエアコンの始動と扇風機の併用、WGBT計測器の利用及び基準を超えた場合の外遊びの禁止、登下校時や運動時のマスクを外すことへの指示、休み時間等のこまめな水分補給の呼びかけなどを行っています。また、マスクを外した時は他者との距離を保つよう児童には話をしています。登下校時などマスクを外すことに恥ずかしさを感じている児童が特に高学年に見られますが、繰り返し声かけを行っているところです。引き続き、桐生市立学校教育活動マニュアルを踏まえ、感染症対策と熱中症対策の両立を図っていきます。

### --- <学校安全・安全教育等> -----

- ・教室等出入り口のドアにはめ込んであるガラスが、ここ最近のうちに数枚割れてしまうことがあったと聞きました。古くなり多少の衝撃ではずれてしまうということでしょうか。改修の予定はあるのでしょうか。
- ・東小は古い建物の為、アスベスト（石綿）が残っていないか気になりました。確認・対応済みでしたら安心です。
- ・万が一不審者が侵入した時の対応の訓練も、時代と共に必要かと思われます。
- ・給食の箸とスプーンは、今後も個人で箸箱セットの持参が続くのでしょうか。

現在の校舎は昭和47年に建てられたもので、年数とともに傷んでいる個所が多くなってきました。現在、大規模な改修の予定はなく、毎月の安全点検により確認された危険個所を随時修繕している状況です。アスベストについては市教育委員会施設管理係から、「使用されてはいるが解体作業を行わない限り危険性はない」と報告を受けています。

安全教育については、「自分の身を守る行動」を身に付けるため、避難訓練を予告なしで実施するなど、そのあり方について見直しを図っているところです。

給食時の箸とスプーンについては、給食センターから届けられるもの、個人で持参するもの、どちらを使っていたいただいても構いません。移行期であったため、お知らせが不十分で申し訳ありませんでした。

### --- <学校のICT化> -----

- ・デジタルや外部人材などを活用して、先生たちの負担が減り、子どもたちに向き合う時間が増えることを願っています。
- ・ペーパーレスへの対応の検討はされているでしょうか。お便りの紙が多いので、SDGs的にもペーパーレスでお願いしたいです。
- ・家にまだネット環境ない場合、持ち帰りパソコンの宿題が出来ません。

GIGAスクール構想により、昨年度中に児童1人1台にタブレット端末が整備されました。現在、全学年の授業における「調べる」「記録する」「伝え合う」「考えをまとめる」「自分で学ぶ」等の場面において、効果的に活用しています。ご指摘のとおり、学習プリントや宿題、お便り等、紙媒体による配付物が多くなっている現状は否めません。タブレットにより連絡やお便りのペーパーレス化が進められると考えていますが、毎日タブレットを持ち帰ることによる児童の健康上・生徒指導上の問題や各家庭の通信環境等の課題への対応も必要となってきますので、今後の検討課題とさせていただきます。なお、市教育委員会において貸し出し用のルーターがあります。また、スマートフォンを介して接続する方法もありますので、必要に応じて学校にお問い合わせください。

### --- <交通安全> -----

子供たちの登校時の安全のために旗振りをしていると考えていますが、毎回旗振りをしない方がいます。誰もが朝の忙しい時間帯に都合つけていると思うので不公平感を感じずにはられません。

毎朝お忙しい時間帯に、児童の安全な登校にご協力いただき、ありがとうございます。年々児童数が減少する中、当番の頻度が高くなり、保護者の皆さまにはご負担をおかけしていると感じています。朝の時間帯は車通りが多いため、児童の安全な登校には交通指導員さんだけでなく保護者の皆さまのご協力が必要です。お仕事等の関係で都合をつけるのが難しい場合もあるかとは思いますが、登校時の安全確保のために、ぜひ、ご理解・ご協力いただければありがたいです。

### --- <家庭・地域との連携> -----

- ・学校での子供の様子がよくわからない。
- ・宿題が連絡帳の記載だけだとわかりにくい時があり、子供に聞いても理解していない時があるので心配な時がある。
- ・学校の負担を軽くするためにも、保護者を含めた地域の住民の教育参加は大切だと思いますが、当番制にすることはしないでほしい。

児童の学校での活躍の様子や行事等の様子を学校だよりや学級通信、学級懇談会等においてお知らせしているところです。たよりの話題をきっかけとして、お子さんと話をする機会をもつていただけるとありがたいです。また、連絡事項をしっかりと理解できるということは大切なスキルです。児童が宿題等の内容を理解できたか、学級担任が確認していきたいと思えます。持ち物等でご家庭にご協力いただく場合には、学級だより等でお知らせします。

「ミシンの学習」「まちたんけん」「奉仕作業」等、学校の小規模化に伴い教職員だけでは手が足りない活動の場合に、必要に応じてご協力いただける方を募っています。ご都合のつく範囲でお力を貸していただけると助かります。

### --- <その他> -----

- ・地域外からの通学や雨天時の車での送迎の際、道路で乗り降りしたり、学校周辺の私有地でUターンしたりする方を見かけます。徒歩で通学する児童や通行する車の妨げになって危険ではと感じています。

やむを得ず児童を学校に送迎する際は、徒歩通学の児童と接触しないよう、お手数ですが中通りから体育館北側の通用門に入っていただき、乗降するようお願いいたします。また、私有地での乗降やUターンについては所有者の迷惑になりますので、おやめください。